

大泉町教育委員会議録

1 日 時 令和5年11月27日（月） 午後1時30分から午後2時5分まで

2 出席者

福田教育長、曾根委員、秩父委員、大塚委員、大野委員

3 出席職員

持田教育部長、関田教育管理課長、前田教育指導課長、齊藤こども課長、
笠松生涯学習課長、井田書記

4 傍聴人

なし

5 報告及び議事、協議事項

- 教育長報告 (1) 教育長月間報告
- (2) 町教育委員会後援事業
- (3) その他報告事項

議案第31号 令和5年度大泉町一般会計補正予算（第5号）（案）について

議案第32号 大泉町スポーツ推進審議会委員の補欠委員の委嘱について

6 議事内容

福田教育長 それでは、これより教育委員会議を開会いたします。

はじめに、日程第1 前回会議録の承認について、事前に配布させていただきました会議録について、何かご意見等ございますでしょうか。

（なし）

無いようですので、令和5年10月23日の会議録のご署名を、秩父委員さんと大野委員さんをお願いいたします。

続きまして、日程第2 教育長報告に入ります。

(1) 教育長月間報告になりますが、11月16日に群馬県市町村教育長協議会が開催されました。会議での連絡事項ですが、まず県立高校入試について、今年度から前期、後期の2回ではなく1回のみ試験となります。今年度の日程は2月21日に学力検査を実施し、翌日面接試験となります。また、合格発表にも変更点があり、Web上でのみの発表となり、発表日も卒業式よりも前に発表となります。合格発表は3月5日です。

次に県立高校で使用するパソコンについてですが、群馬県では令和6年度入学生から、生徒が自分に合ったパソコンを使うことで、より様々な場面でICTを活用し、未来を切り拓く力を身に付けることを目的として、自分のパソコンを学校に持ち込むBYOD (Bring Your Own Device) を推進する形となります。なお、セキュリティについても自分自身で考えてもらうこととなります。

続いてインクルーシブ教育についてになります。2022年に日本は、国連から障害のある子どもとない子どもを分離する教育をやめ、すべての子どもが共に学ぶインクルーシブ教育を進める必要があると指摘されました。これを受け、文部科学省が全国から14校を選び、インクルーシブ教育推進校として進める考えとのことです。今後は全国的にインクルーシブ教育が広がっていくことが予想されます。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大がやや落ち着きを見せ、花火大会や産業フェスティバルなど各種行事が開催される機会が増えました。時間がゆるす限り教育委員さんにもぜひ行事に参加していただければと思います。

報告は以上です。

笠松課長 続いて、(2) 町教育委員会後援事業について、事務局より説明をお願いします。資料の1ページ、2ページをお願いいたします。大泉町教育委員会後援事業については、記載のとおりでございます。

以上でございます。

福田教育長 説明が終わりましたが、ご質問等ございましたらお願いします。

(なし)

続きまして、(3) その他報告事項。事務局から他に報告事項があればお願いします。

(なし)

続きまして、日程第3 附議事項に入りますが、本日の議案第31、32号については議会案件及び人事案件となりますので、秘密会とさせていただきますよろしいでしょうか。

(了承)

それでは秘密会をはじめます。

(非公開)

ここで秘密会を終了いたします。

続きまして、日程第4 その他。

他に事務局から何かありますか。

関田課長 本日机上配布させていただいた要望書の資料をご覧ください。

令和5年10月27日に大泉町小中学校PTA連絡協議会より、連名による小中学校体育館へのエアコン設置について要望書の提出がありました。

内容といたしましては、近年、猛暑・酷暑が恒常化しているため、子ども達が安全に活動を行えるような学習環境を整えることは、喫緊かつ重要な課題と考えられるため、迅速な小中学校体育館へのエアコン設置を要望するという内容です。

この要望を受け、体育館へのエアコンの導入については喫緊の課題であり、導入にあたり現在調査・研究を行っており、重大な課題として首長へ報告し、今後の対応を検討すると、教育長より回答いたしました。以上です。

福田教育長 他に事務局から何かありますか。

(なし)

教育委員さんから何かございますか。

大野委員 インフルエンザが流行していて学級閉鎖や学年閉鎖が発生しているが、オンライン授業等の子ども達へのフォローについて教えていただきたい。

前田課長 インフルエンザの学級閉鎖等については3～4日間の期間になるので、自宅でタブレットを用いて課題を解くという形で学びの保障としております。休校の期間がさらに延びた場合には、オンライン授業も視野に入れて検討することになるかと思いますが、現時点ではオンライン授業は実施しておりません。

曾根委員 オンライン授業はどのような形ですか。

前田課長 タブレットの画面に黒板が写し出され、先生の声が聞こえる状態で授業を受ける形です。現在は、保護者の希望があれば誰でもオンライン授業を受けることができる体制が整っています。

曾根委員 不登校児童生徒も希望があればオンライン授業を受けることが可能ということですか。

前田課長 希望があれば受けることができます。

福田教育長 他にございますか。

(なし)

それでは、以上で教育委員会議を閉会いたします。

上記会議録は、正確であると認めます。

令和5年12月25日

署名 教育長

署名 教育委員

署名 教育委員